EXCEL EM Master's	医療区分·ADL区分	評価システム V1.96	エクセル病院
有限会社 エクセル http://www.excelkz.co.jp/	本日は	平成28年	=9月30日(金)
システム情報	日付	医療·ADL区分]
評価項目マスタ	9月30日(金)	未	
	9月29日(木)	未	
マスタ管理	9月28日(水)	未	
	9月27日(火)	未	
入退院・転入出	9月26日(月)	未	帳票選択
	9月25日(日)	未	
	9月24日(土)	未	
	9月23日(金)	未	
操作マニュアル	9月22日(木)	未	
保存終了	9月21日(水)	未	

・トップメニューの本日の[<mark>未</mark>]を選択します。

日付	医療•ADL区分
9月30日(金)	未
9月29日(木)	未
9月28日(水)	未
9月27日(火)	未
9月26日(月)	未
9月25日(日)	未
9月24日(土)	未
9月23日(金)	未
9月22日(木)	未
9月21日(水)	未

・入院患者選択画面が表示されますので入力チェックが [未]の欄をクリックします。

トッフ	パに戻る	入院患者	並べ替え							
			入院患	者選折	画面					
評価日		平成 28	年9月	30 日(金)			医療	·ADL区分	
室名	入力チェック	入院元	転入区分	カルテNo.	氏名	生年月日	年齢	性別	病名	入院日
	未	老健(△苑)	入院	2123012	患者 太郎	S20.12.25	70	男	脳梗塞	H28.09.16
	済	一般他院	入院	2016278	患者 梅子	S14.04.05	77	女	胃瘻造設後 仙骨部褥瘡	H28.08.05
	済	般	転入	2015059	患者 五郎	S13.11.25	77	男	嚥下性肺炎	H28.08.26
	済	9M	転入	2016228	患者 サクラ	T14.03.14	91	女	多発性脳梗塞	H28.08.18
	済	般	転入	2013243	患者 七郎	T07.09.17	98	男	腸管機能低下	H28.08.02
	済	般	転入	2016275	患者 史郎	T09.07.01	96	男	脳梗塞	H28.08.10
	済	9M	転入	2016082	患者 八郎	SO9.09.19	82	男	廃用症候群	H28.07.29
	済	9M	転入	2016104	患者 花子	S12.06.04	79	女	右皮質下出血(前頭·側頭	H28.08.24
	済	般	転入	2012398	患者 まつ子	T11.05.24	94	女	心不全	H28.07.28

- ・個別の患者入力画面で、評価を入力します。
- I. 算定期間に限りがある区分の入力

算定日の範囲を選択して、右クリックで[評価入力O]を指定します。 定められた期間を超えるとメッセージを表示します。



Ⅱ. 算定期間に限りがない区分の入力

算定日の範囲を選択して、右クリックで [評価入力〇]を指定します。



Ⅲ. ADL区分評価の入力

算定日の範囲を選択して、右クリックで [評価入力1~6]を指定します。



※. 患者の状態像評価は入力する必要はありません。

自動で算定されます。

・患者個人毎に、毎月度[医療区分・ADL区分に係る評価票]を印刷できます。

表面印刷

6. 107 + 707 志者 太郎 名 夏 順利20年1	} 2月25日 ≢		高元(入院) 一般自住) 一般自住) 他の自住) 一般自住) 介護を人(特別単純) 自私を人) 自ち	した月に記 自時以休の 自時の優姓 優性明医楽 以休 発価地設 さんホーム ホーム等	19日日朝) (春注明本明 (新本明本) (本祖 ン保留	第7 2 の特別 2 の特徴 約 5 年 1 1 月 約 5 年 1 1 月 9 5 6 7 1 月 9 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5	86 0	 (1) (1)	3時にた月 1歳通生期 1歳通生期 1歳回休 15人保健地区 15人ホーム 16人ホーム 1	ロ思り記念 自然への時間 西東本語なら 王 - ム ド) (*83) (#24)(#	10	
1 単純物に入掛する急者については、別条約 「つ」な見入するとき、その際、動当する全 2 単純物を増加さいでは、辛美に要する景楽 「 非定時間に振りがある区分 「」「の発き」	59) 終5の「西中区分 ての明白に記録するこ 5) またの詳に、伴せて 1)	・ADL区分 と、また、強い 創造すること 1 2 3	上原名評価部 急が進める) (1)時所は: 4 5 (# 評価の れていたい この限りて 6 7 8	●副加」な 使日につい たいいりた 9 10 1	2月しいで毎月 いてはままに こだらし、 電子 (1 12 13	B 精通 ならい FCJ な扱う FL-12 プトの 14 15 1(、 急ぎの状 すること。 切合は、 電 9 17 18 1	948:00 デレセプト・ 9 25 21	て、設当す3 の中で記録す 22 23 24	185415 1852 25 29 2	7 28 29 80	31
1 245 MULTARERQUTHERS	7		<u>C</u> C		ĊСС					0())	Ē.C.	100	
	14 30 30 30 30 30 30 30 30 7 7 30 30 7 7 30 7 7 30 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7												
■ 構造時間に続けたない区分 しての分割 10 2.5% 11 2.5%		1 2 3	4 5 1	4 7 8	9 10 1	11 12 13	14 15 19	17 18 1	9 20 21	92 23 24	25 29 2	7 28 29 30	31
C.10552 19 5 923-077-4 20 5 923-077-4 21 6 1993-926 21 6 1993-926 22 6 1993-926 23 5 1000-927-100 24 600-927-100 24 600-927-100 24 600-927-100 25 7 1000-927-100 26 7 1000-927-100 26 7 1000-927-100 26 7 1000-927-100 26 7 1000-927-100 27 1000-927-100 28 7 1000-927-100 29 7 1000-927-100 20 7 1000-927-1000-927-100 20 7 1000-927-1000-900-900-900-900-900-900-900-900-90		Aundous funtional Aundous familiana											
			4 5 (8 10 1	11 12 13	14 15 11		9 20 21	22 23 24	25 29 2		8
32 5													
eta Eta	分3の該当者集 分2の該当者集		45	9 7 8	8 10 1	11 12 13	14 15 19	17 18 1		22, 22, 24	25 29 2	7 28 29 80 1	31

裏面印刷

II ADL区分評価 【台会会現】

月初か月の途中から入院又は転換してきた場合には、入院又は転換時)に、必ず各項目に評価点(0一6)を記入することとし、その後 ADLが変化 した場合は該当日に評価点を記入すること、なお、該当日以降に各区分の ADLの支化がなければ記入しなくても良い。

ペッド上の可能性 D P C C	
d トイレの使用 ADL開点(合計開発の-24)	

急苦の状態限評価

39

Į

【音楽書明】

1、病院の場合

が変化し、該当しなくなった場合には「×」を記入すること、なお、該当日以降に状態等の変化がなければ記入しなくても良い。

2010 (Calific Calific	ADLEGAL	
•	•	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 18 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 3
B 区台 医中区分離の数当 5 線目数が1以上		
C 전화 전속전상 2여왕원 5 행용왕장 1 비난		
D 전 의 기존 전실2 여왕 문 전 2 2 성1 비난		
	ADL ADLAR C	
	n ADL ADLEA 23-24	
日 200 日本の日本の	n BL ADL ADL 4 2 11-22	

※ 当該急者に係る疾意又は状態等、ADL区分評価については、該当する全てのものについて記入すること。

ADLESS

2. 診療所の場合 EEE GAR

	•		•		1	2 3	4	5	e 7	8	8	10 11	12	18	14 1	15	18 11	7 18	19	20	21	22 3	28 ;	34 2	5 2	9 27	28	29	30 3f
А	25	医中区分2の数当 頃日数が1回上		ADL AR 0-24	\square		1			Υ	0							1					Ĭ]].	1	ľ		Ĩ	
B	B .			ADL 44 11-24			1			Υ							I	1				Ĩ	ľ		I	Ĭ		Ĩ	
C	2			ADL#A 0-10			1			Y							1	Ĩ					Ï		Ĩ	Ĭ		Ĩ	1
٥	B .	医療区分評書3・2いづれ		ADL 44 23-24	()					Ϊ		ľ						1		0			ľ		l	ľ]	
E	57	の設当切目数年0	ADL E e 2-1	ADL AA D-22						ľ		ľ					Ĩ	Ĩ		0		Ĩ	Ĭ		Ĩ	Ĭ		I	

※ 当該急者に係る疾急又は状態等、ADL区分評価については、該当する全てのものについて記入すること。ただし該当する疾急又は状態等について 全て記入することが困難である場合にあっては、生となる疾患又は状態等の記入でも差し支えないこと。

(ED)

主治医

21 ア 平均20年3月31日において現口集合者施設等入試整される構定する方法に入決している表面のちた、重決の技術不自由先 信)、解説損害なの重対結合を重要 の表記録言者、新ジストロフィー後名、戦争会者をであって統定正の二方しくは対応第五の三の念名 「 「其お説書れるの超き算を引 別気は十二に勝っておりて統定正の二方しくは対応第五の三の念名 、「 「其お説書れるの通う算も二に勝っておいて統定正なの」で、予約18年6月30日において現にはお供意を貸付決入時料1を推定する申貸付法 入見している者者 (処理研究論の考慮以外の考古にある。) ウ 平和20年3月31日において現口特殊快急が読む意識を加き意見を使っていた。それのころ、解説損害な重更解言者、重要の意識解言者、低ジストロ フィー考者、戦争者を I 平和20年3月31日において現口特殊快急解試力は料1を貸売する意動に入決していた思考ののち、解説損害な重更解言者、重要の意識解言者、低ジストロ フィー考者、戦争者を

生2
 ア 平均20年3月31日において現口集高者施設等入院基本科を構定する考測に入院している表着のちろ、重先の技術不会由見信)、解説損傷等の重要集合者、重支 の表記集合者、転ジストロフィー考査、経営会者をであって政策正のエスは対策主任の三の考着以外の考着
 「基本総構めの観念集合に別が思想にも、ごのような補助制みの集合であって、中和18年6月30日において現に特殊決定素請請請入院科2を構定する素質内積に 入院している表着(創造政策者の思考に当ての法律経営者の必要者であって、中和18年6月30日において現に特殊決定素請請請入院科2を構定する素質内積に 入院している表着(創造政策者の思考において現口特殊分素解決方法)22株式がおお供給に入院している表者のちろ、重支の時本行自由見着等、重支の時本者(前提編集等 の重要集合者)、重支の意識解告者、振りストロフィー表者のご解決者者を確保く、)

生命

100 時間期制を実施している」は下記のいずれかの行為を一つでも行った場合に「○」な記入すること。 ・回読の即制 ・(純粋なの取剤 ・ペットな時(サイドレール)で度む ・利益の(なな説明の書句、 ・意いすや特許から立ちとがわないようにする)抑制のための見べいにやなたちが(かない)特子の使用 ・多いなど時(学校の経験が制) ・合分の意志で使けることのできない)自主なべの解解(

・トップメニューの [帳票選択] をクリックします。



・各種オプション帳票を作成することができます。



・一ヶ月間の日別の評価集計を管理できます。

エクセル	/ 病	ቫ院	医	療預	養養	病材	東						뀩	☑成	28	年	9	月		医兆	寮区	分的	管理	11表														
入院時費用 説明日	No.	患者氏名	1	2	3	4	5	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	医療 区分 3	医療 区分 2	医療 区分 1	費用変更 説明日
	1	患者 梅子	2	: 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2 2	2	2	2	2	2	2	2	2		0	30	0	
	2	患者 五郎	3	1 8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3 3	3	3	3	3	3	3	3	3		30	0	O	
	3	患者 サクラ	2	: 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3 3	3	3	3	3	3	3	3	3		15	15	O	
	4	患者 三郎	3	1 8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	8 3	3	3	3	3	3	3	3			29	0	O	
	5	患者 七郎	3	1 8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3 3	3	3	3	3	3	3	3	3		30	0	O	
	6	患者 史郎	2	: 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2 2	2	2	2	2	2	2	2	2	ļ	0	22	8	
	7	患者 八郎	3	1 8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	ļ	30	0	O	
	8	患者 花子	1	1	I	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	ļ	20	0	10	
	9	患者 まつ子	1	1	I	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	ļ	26	0	4	
9月16日	10	患者 太郎																	3	3	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1		7	0	8	
																																			月	計	_	日平均
		医療区分3	4	I 4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	8	8	8	8	8	8	8 8	7	7	7	7	7	7	7	6			187		6.23人
人数		医療区分2	3		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2 2	2	2	2	2	2	2	2	2			67		2.23人
		医療区分1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0			1	1	1	1	1	1	1	1			30		1.00人
		Tit	9	ין פ -	1	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9			10	10			1 10	1 10	10	10		10			9			284		9.47
		医療区分3	44.4	44.4	4 44.	4 44.	4 55	.65	i5.6	55.6	55.6	55.6	55.6	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	66.7		6	5.8%		65.8%
割合		医療区分2	33.3	33.3	3 33.	3 33.	3 33	.3 3	3.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	22.2	22.2	22.2	22.2	10.0	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	22.2		2	3.6%		23.6%
		医療区分1	22.2	22.2	2 22.	2 22.	2 11	.1 1	1.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	11.1		1	0.6%		10.6%
		合計	100.0	100.0	0 100.	0 100.	0 100	0.0 1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		10	10.0%		100.0%
医療区分		人数	7	7	7	7	8	}	8	8	8	8	8	9	8	8	8	8	9	9	9	9	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8			254		8.47人
2 · 3		割合	77.8	177.8	3 77.	8 77.	8 88	.98	8.9	88.9	88.9	88.9	88.9	100.0	88.9	88.9	88.9	88.9	90.0	90.0	90.0	90.0	100.0	100.0	100.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	88.9		6	9.4%		89.4%

・一年間の月別と三ヶ月平均の評価集計を管理できます。(三ヶ月の平均で80%以上)

医療療養病棟		平成	28年4月	18	\sim	平成	29年3月	31日		平成	28 年	9 月	時点	エクセ	zル病院
【医療区分2・3の割合)(施設基	準:3ヶ	月平均8割	则以上)】											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療区分 3						582	570	561							1,713
医療区分2						180	177	201							558
医療区分 1						99	123	90							312
合 計						861	870	852							2,583
医療区分2・3の割合						88.5%	85.9%	89.4%							87.9%
3ヶ月平均						88.5%	87.2%	87.9%							
【月平均】															
暦日数	29	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日平均入院患者数						27.77人	28.06人	28.40人							7.08人
医療区分3の人数/日						18.77人	18.39人	18.70人							4.69人
医療区分2の人数/日						5.81人	5.71人	6.70人							1.53人
医療区分1の人数/日						3.19人	3.97人	3.00人							0.85人

・評価を一覧表で管理することができます。

	エク	7セル	病院	医療療養病棟		平成 28 年 9 月	ΑC	L	評	価	一賢	包表
[No	串日	医氏交	入 R字書 テントロ	主法库	唐 夕	医療区	分	(内副	7)		ADL評価
	140.	1	ev-o				区分	1	2	3	点数	チェック(日数)
	1	患者	梅子	平成28年8月5日	Dr.A	胃瘻造設後 仙骨部褥瘡	2				24	褥瘡(30)
	2	患者	五郎	平成28年8月26日	Dr.A	嚥下性肺炎	3				24	C∨(30),痰8(30),酸2(30)
	3	患者	サクラ	平成28年8月18日	Dr.D	多発性脳梗塞	3				24	C∨(30)
	4	患者	三郎	平成28年8月25日	Dr.C	嚥下性肺炎	3				24	C∨(29),褥瘡(29),酸2(2)
	5	患者	七郎	平成28年8月2日	Dr.C	腸管機能低下	3				24	C∨(30),痰8(22)
	6	患者	史郎	平成28年8月10日	Dr.C	脳梗塞	2				24	痰8(30),酸2(30),抑制(30)
	7	患者	八郎	平成28年7月29日	Dr.A	廃用症候群	3				24	C∨(30),痰8(30)
	8	患者	花子	平成28年8月24日	Dr.D	右皮質下出血(前頭・側頭)	3				24	CV(30)
	9	患者	まつ子	平成28年7月28日	Dr.F	心不全	3				24	C∨(30),∰2(30)
	10	患者	太郎	平成28年9月16日	Dr.C	脳梗塞	1	7		8	0	点滴(7),C∨(6)